

令和4年度 社会福祉法人啓和会 事業報告

I 法人本部 事業報告

社会福祉法人啓和会は、令和4年度事業計画に基づき、設立の理念と公益性を踏まえ、多様化する福祉ニーズに応えられるよう、提供するサービスの質の向上に努めました。さらに事業経営の透明性の維持のため法令を遵守し、社会情勢の変化に柔軟に対応できる経営姿勢で事業基盤の強化を図りつつ、次に掲げる事業の経営を行いました。

社会福祉法人啓和会 運営状況一覧

	名 称	種別	事業内容	定員数	所 在 地	事業種別
法人運営	法人本部				久喜市六万部 1435	
	久喜けいわ	障害者支援施設	生活介護	67	久喜市六万部 1435	第一種
			就労移行支援	6	久喜市六万部 1445	
			就労継続支援 B 型	32		
			施設入所支援	54	久喜市六万部 1435	第二種
			短期入所	6		公益
			日中一時支援			
	グループホーム清久	グループホーム	共同生活援助	44	久喜市上清久 1524-1	第二種
	清久			(7)		
	上清久			(4)		
	ハイツ清久			(3)	久喜市上清久 667-5	
	こすもす			(4)	久喜市葛梅 446-12	
	おぎそね			(7)	久喜市久喜東 4-20-13	
	サテライトこぎそね			(1)	久喜市久喜西 187-15	
	こがらい			(7)	久喜市六万部 780-2	
	しらはた			(7)	久喜市上清久字白幡 628-1	
	うちや			(4)	久喜市下早見 1769-1	
				短期入所	1	

	ワークハウスコムラード	障害福祉サービス事業所	就労継続支援 B 型	20	久喜市下早見 1769-6	第二種
法人運営	相談支援センター	相談支援事業所	相談支援		久喜市青毛 753-1	第二種
			障害児等療育支援			公益
			巡回支援専門員整備事業			
			久喜市障害者就労支援			
			障害者就業・生活支援			
			久喜市基幹相談支援			
	障害者生活支援センターさよく	特定相談支援事業所	相談支援		久喜市六万部 1445	第二種
久喜市指定管理受託運営	久喜市いちょうの木	障害福祉サービス事業所	生活介護	40	久喜市所久喜 835-1	第二種
			日中一時支援			公益
	久喜市ゆう・あい	障害福祉サービス事業所	生活介護	20	久喜市上内 327-6	第二種
			日中一時支援			公益
	久喜市あゆみの郷	障害福祉サービス事業所	生活介護	15	久喜市東大輪 2273-1	第二種
			就労継続支援 B 型	15		
			日中一時支援			公益
	久喜市立のぞみ園	障害児通所支援事業	児童発達支援事業	10	久喜市北青柳 1331	第二種

(1) 役員会の開催

令和 5 年 3 月 31 日現在

日 時	審議事項・目的事項	場 所	出席状況
令和 4 年 5 月 16 日 (月) 監事監査	1 令和 4 年度 理事の業務執行状況 2 令和 4 年度 財産の状況	久喜けいわ	監事 2/2
令和 4 年 5 月 23 日 (月) 第 120 回理事会	議 題 1 令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの事業報告の承認の件 2 令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの計算書類及び財産目録の承認の件 3 第 75 回評議員会の招集の決定の件 4 常務理事の報酬額等の変更の件 報告事項 (報告の省略) 1 監督官庁が実施した検査結果の件	久喜けいわ	理事 9/9 監事 2/2

令和4年6月13日(月) 第75回評議員会	報告事項 1 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業報告の内容報告の件 2 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件 決議事項 1 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの計算書類及び財産目録の承認の件	久喜けいわ	評議員 7/10 監事 2/2
令和4年9月28日(水) 第121回理事会	議 題 1 育児休業及び介護休業等に関する規程の一部改正について 報告事項 1 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告の件 2 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件	久喜けいわ	理事 9/9 監事 2/2
令和5年3月30日(木) 第122回理事会	議 題 1 業務執行理事の業務分掌決定及び職員職務の委嘱の件 2 幹部職員人事の承認の件 3 久喜けいわ給食業務委託契約変更の件 4 久喜市いちょうの木給食業務委託契約変更の件 5 令和4年度第1回補正予算(案)の承認の件 6 令和5年度事業計画(案)の承認の件 7 令和5年度収支予算(案)の承認件 8 職員就業規則の一部改正の件 9 職員給与規程の一部改正の件 10 契約職員就業規則の一部改正の件 11 パートタイム職員就業規則の一部改正の件 12 育児休業及び介護休業等に関する規定の一部改正の件 13~23 運営規程の一部改正の件 24 役員賠償責任保険の契約更新の件 報告事項 1 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告の件 2 監督官庁が実施した検査又は調査結果の件	久喜けいわ	理事 9/9 監事 2/2

(2) 経営財源の確保

(ア) 幹部会議等で各事業所の利用率と収支状況を定期的に確認しました。利用率は

概ね例年通りとなりましたが、光熱水費等の高騰により、電気代、ガス代、ガソリン代の支出が昨年度に比べて増加しました。

経費支出表：法人全体

	今年度(R4.4~R5.3)			昨年度(R3.4~R4.3)			差額
	事業費			事業費			
電気代	26,022,129	27,396,627		20,234,439	21,334,226		6,062,401
	1,374,498		1,099,787				
水道代	8,192,281	8,593,961	8,738,714	9,186,157	△592,196		
	401,680		447,443				
ガス代	7,027,432	7,375,269	6,503,587	6,807,357	567,912		
	347,837		303,770				
燃料費	4,799,104	5,120,762	4,490,206	4,791,309	329,453		
	321,658		301,103				
	計	48,486,619	計	42,119,049	6,367,570		

(イ)独立行政法人福祉医療機構借入金の償還状況は以下の通りです。

借入年度 借入先	借入額	期首残高	令和4年度 償還金	借入残高
平成18年度 福祉医療機構 (就労継続)	25,000,000	6,550,000	元金 1,310,000 利子 112,005	5,240,000
平成27年度 福祉医療機構 (GH清久)	10,000,000	7,440,000	元金 576,000 利子 39,468	6,864,000
合計	35,000,000	13,990,000	1,886,000	12,104,000

(3) 施設整備

工事内容	工事費用
グラウンド砂入、中庭陥没部分埋め戻し、男性棟、管理棟壁面陥没修繕工事	935,000
管理棟スロープ下、厨房外階段下、男性棟エアコン室外機置場、ガス置き場等の陥没工事	159,500
自立棟壁補修、廊下床剥離ワックス仕上げ、自立棟男性トイレ床張り替え	349,800
生活棟男子トイレ改修(内装、塗装)工事	473,000
生活棟男子浴室脱衣所洗面台撤去、手すり取付工事	101,200
生活棟女子浴室脱衣所洗面台撤去、手すり取付、サッシ網戸取付工事	143,000
男性棟、女性棟間廊下可動間仕切り設置工事	770,000
生活棟鋼製建具改修(男性棟トイレ窓改修、生活棟錠前交換)工事	946,000
生活棟男子トイレ改修(床張り替え、シャワー室壁面補修)工事	330,000
合計	4,207,500

(4) 人材確保

- ア 新たな就職活動サイトを導入した結果、新卒 4 名、中途 2 名の採用につなげることができました。
- イ 啓和会の魅力や活動を SNS (Facebook・Instagram 等) で毎月発信し、求職者に向けて法人の魅力が伝わるように努めました。SNS を見ている求職者は多く、効果的でした。

(5) 人材育成

- ア 新たな研修体系に基づき、法人内研修を実施しました。コロナ禍ではありましたが、感染症対策を万全にし、対面で実施することができました。研修機会を通じて他事業所職員との交流機会が増えたことが職員にとって好評でした。
- イ 外部研修においては、オンラインでの研修に多く参加しました。概ねオンラインで研修を受講できる環境にはありますが、ハード面 (パソコン台数)、Web 環境 (ネットワーク、スペース) の更なる充実が必要です。
- ウ 資格取得支援制度において、社会福祉士合格者 2 名が制度を活用し、国家資格 (社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士) の資格取得のために必要な費用 (受講料、受験料) の半額 (上限 10 万円) を法人が補助しました。
- エ 職務点検活動を通し、フルタイムの職員を中心に年 3 回面談を実施しました。面談を通して、自身の業務について振り返り、自己の課題点の抽出につなげることができました。

(6) 法人本部機能の再構築

- ア 次世代経営層の育成として、本部職員に法人運営及び財務、人事労務の経験を積ませました。今後も継続して次世代経営層の育成に努めます。
- イ コロナ禍のため、定期的に各事業所を巡回することはできませんでしたが、法人本部職員が自主点検表に基づき、各事業所の運営状況をチェックし、コンプライアンスの推進・徹底を図りました。

全事業所共通事項

(1) 虐待防止への取り組み

- ア 虐待防止委員会を年 6 回開催しました。委員会では各事業所の活動状況の共有、虐待防止・権利擁護に関する意見交換、チェックリストの実施・結果の共有、法人全体研修の企画・運営等を行いました。また、令和 4 年度より義務化された身体拘束適正化委員会を設置し、研修を実施しました。
- イ コロナ禍により、虐待防止委員による事業所巡回はできませんでした。
- ウ 令和 5 年 1 月 23 日、31 日に法人全体虐待防止研修を実施しました。研修では、虐待事例の検討をグループワークで行い、自身の支援を振り返る良い機会となり、職員からも好評でした。
- エ 全職員対象に虐待防止チェックリストを実施しました。チェックリストの結果、大きな問題はありませんでしたが、呼称 (「くん」「ちゃん」付けで呼ぶ) や行動障害の支援に課題が残りました。

(2) 災害対策の充実強化

- ア 事業継続計画（BCP）の策定までは至りませんでした。令和 6 年度に計画の策定が義務化されるので、引き続き事業継続計画の策定に向けて取り組みます。
- イ 地震・火災だけでなく、水害や夜間を想定した訓練を実施しました。
- ウ 久喜市が実施する福祉避難所の開設訓練に参加し、防災用具の使用訓練等の研修を受講しました。

(3) 感染症対策

- ア 感染症対策委員会を年 8 回開催しました。委員会では、感染症対策における課題点の抽出と対策の検討、感染症対策マニュアルの見直し、指針の整備、職員のフォロー体制の確立等を検討しました。
- イ 令和 4 年度は、産業医・嘱託医の協力のもと、ワクチン接種を希望する利用者・職員に対し、4 回目（R4.8）、5 回目（R5.1）のワクチン接種を実施しました。
- ウ 幹部会議等では、オンラインを活用した会議を実施し、新型コロナウイルス感染症が流行しても継続して会議ができるように工夫しました。

(4) 働きやすい職場作り

- ア 年次有給休暇の取得を促進し、全事業所で年次有給休暇 5 日以上取得しました。また、職員意識調査の中で意見として挙げられたアニバーサリー休暇（記念日休暇）の新設について検討し、令和 5 年度より実施することとなりました。
- イ 不要な残業を減らし、早めに退社する雰囲気はできつつありますが、現場の事務量が年々増加していることに伴い、事務作業による時間外労働が増加しています。
- ウ 職員意向調査を実施しました。可能な範囲で職員の意向が反映されるように配慮し、モチベーションの向上に努めました。調査回答より過半数以上の職員が「働きやすい」と回答しています。
- エ エルダー制度を試行的に導入し、新人職員が身近な先輩職員とコミュニケーションや相談できる体制を整備しました。
- オ 職務点検活動において、評価調整会議を実施したところ、評価の精度が向上し、適正評価につながりつつあります。評価結果を賞与や昇給に一部反映しました。

(5) 社会貢献事業の取り組み

- ア 新型コロナウイルスの感染拡大により、地域ニーズは把握できず、新たな地域貢献活動の具体案は検討できませんでした。
- イ 新型コロナウイルスの影響で地域行事やイベントがほとんど中止となり、地域との交流は大幅に減少しました。「ふれあいの家白幡」は、婦人会活動など地域で有効活用していただきました。